

令和7年度  
「すまい職人きらりアップ体験出前授業」  
実施報告書

青森県住宅リフォーム推進協議会  
青森県県土整備部建築住宅課

## 1. 出前授業の目的

青森県住宅リフォーム推進協議会※<sup>1</sup>と青森県は、「青森県すまい職人きらりアップ計画」に基づき、子ども達が、住宅（すまい）ができるまでの過程を知ることや、すまいづくりに携わる職人とのふれあいをおして、職人という仕事に理解を深め、興味や関心を高めることにより、すまい職人を目指すきっかけづくりを行うことを目的とする。

※1. 住宅リフォームの関連団体等が、一体となって住宅リフォームの推進に向けた事業を展開し、県民が安心してリフォームできる環境を整備するとともに住宅リフォーム関連業界への健全な発展を図ることを目的として組織。  
<会長>飯田善之県建築士会会長 <事務局>青森県建築士会

## 2. 出前授業の実施概要

### 1) 実施期間

令和7年7月から11月まで

### 2) 実施校等

県内の小・中学校（8校）

### 3) 対象学年

小学校5学年～中学校3学年

### 4) 講師

県立弘前高等技術専門校、県立むつ高等技術専門校、青森県県土整備部建築住宅課

### 5) 基本プログラム

<1時間目>

- ①すまいについての講話
- ②すまいができる過程とすまい職人の紹介（DVD※<sup>2</sup>視聴）
- ③大工道具の使い方、木材の説明

<2時間目>

- ④講師による木材加工組立の実演
- ⑤児童生徒による木材加工組立の体験、ベンチ制作
- ⑥まとめ

※2. DVD「未来を造るすまい職人たち」

平成21年度の「すまい職人きらりアップ体験モデル事業」（弘前市立第三中学校敷地に建築した休憩所（木造約3坪）について、弘前工業高校の生徒が設計、弘前高等技術専門校の学生が施工を体験したもの）の記録の中から、建物がどのようにできるのか、また建物をつくるためにどのような職人がかかわっているのかを取りまとめた教材。

<対象>小学校高学年、中学校<時間>15分

# 八戸市立 明治中学校

実施日：令和7年7月16日（水）

講師：むつ高等技術専門校

県土整備部建築住宅課

学年：1・2学年

時間：5～6校時

参加者：29名

教科：技術



大工という仕事はこんなにも難しいんだなと思いました。特にネジをを打つときに力加減も必要で大工さんの人は本当にすごいと思いました。



職人さんが実際にやっているところを見て、作業が速いのに正確に出来ているところがすごいなと思いました。杉やヒバの木材にビスを打ったり、カンナで削ったりを初めてできたのでとても楽しかったし、いい体験になったと思いました。

普段、免許外の教師が技術科を指導しているため、生徒はいきいきと活動していたと思います。やはり、専門の先生方の知識・技術はもちろんのこと、生徒が興味を持つような関わり方をさせていただき、大変ありがとうございました。  
(担当教諭)



私の父は土工をしています。仕事内容を全く知りませんでした。だから、知ることができてとても嬉しかったです。家を建てるために、様々なすまい職人が関わっていることを知りました。



# 十和田市立 四和小学校

実施日：令和7年7月17日（木）

講師：むつ高等技術専門校  
県土整備部建築住宅課

学年：5・6学年

時間：3～4校時

参加者：10名

教科：総合



かなやインパクトドリルなどの道具を初めて使ったので楽しかったです。かなで木を削るとあんなにつるつるになることを初めて知りました。



家をつくるには、大工だけではなく、土工、鉄筋工、板金工、左官工、塗装工、建具工、電工等があることが分かりました。

すまい職人出前授業のDVDをみて、塗装工のムラなくきれいに色を塗るのが楽しそうと思いました。インパクトドライバーで穴を開けたり、ビスを打つのが楽しかったです。



本授業は、子どもたちの興味・関心を引き出しながら、技術に触れることができる素晴らしい内容でした。体験活動も充実しており、特に「道具を使っての作業体験」は大変貴重でした。（担当教諭）



# つがる市立 稲垣中学校

実施日：令和7年9月4日（木）

講師：弘前高等技術専門校

県土整備部建築住宅課

学年：1学年

時間：5～6校時

参加者：18名

教科：技術・総合



出前授業を受けてみて、昔から受け継がれてきた技を間近で見ることが出来てとても勉強になりました。僕のお父さんとおじいちゃんも大工なので、これからは外で何か作業しているときも、手伝いできることが増えました。



家を建てるまでに多くの職人が関わっていることを知ることができた。大工は知っているが、その他の職人について知らない人が多いので、知識が広がった。道具の使い方や、実演はとても分かりやすく、生徒が興味をもって聞くことができた。体験も意欲的に取り組むことができた。2時間があっという間で、とても充実した時間だった。（担当教諭）

建物が建設するまで多くの職人が関わっていて、一人一人の思いが込められているのを感じました。体験ではのこぎりやかんながけは難しい印象でした。けれども、かなづちは興味が湧いて、無中で作業できたことが楽しかったです。



かなはお腹に力を入れて下に押すのを意識したらとてもうまく削れて勉強になりました。うすくとぎれないようにするのが難しかったです。



# 東通村立 東通中学校

実施日：令和7年9月12日（金）

講師：むつ高等技術専門校

県土整備部建築住宅課

学年：2学年

時間：3～4校時

参加者：44名

教科：総合的な学習の時間



実際にかんがけをすることやねじを入れるのがとても楽しかったです。いろいろなことをすごく優しく教えてくれてありがとうございました。



改めて家を作ることがすごく大変だということになり、貴重な体験になりました。

木がすごい良い匂いで楽しかったです！削るのがとにかく気持ちよかったです！



実際に工具などを使ってベンチが作れたので良かったです。すまい職人についてよくわかりました。



# 八戸市立 鮫中学校

実施日：令和7年10月28日（火）

講師：むつ高等技術専門学校  
弘前高等技術専門学校  
県土整備部建築住宅課

学年：1・2学年

時間：3～4校時

参加者：66名

教科：技術



インパクトは強く抑えてネジを入れるのが難しかった。職人の技を近くで見れたことが勉強になった。木を削るのがとても面白かった。



インパクトで釘を打つので真っすぐにするのと振動が手に結構来るので釘が遠いところまで飛んで難しかったです。あまり技とかを生で見れないのですごくいいなと思いました。なにか自分でできることがあったら暮らしに活かしていきたいです。

釘を打つのが曲がったりして難しかった。インパクトは音がすごかったけど楽しかった。かながけは意外と力が入る仕事で苦戦しあまりできなかった。家をひとつ建てるのにも色々な職人のおかげでできているのがすごいと思った。すまい職人になってみたいと思った。



DVD視聴で、建築士や大工、左官士など多くの職業を知ることができた。職業選択の幅が広がり、働くことへも興味関心をもつことができた。技術専科の教員がいないため、工具の使い方など詳しく教えていただき、生徒たちは楽しく体験ができた。（担当教諭）



# 中泊町立 中里中学校

実施日：令和7年11月13日（木）

講師：弘前高等技術専門校  
県土整備部建築住宅課

学年：1学年

時間：5～6校時

参加者：31名

教科：技術



おじいちゃんが大工さんだけど、大工さんが具体的にどんな仕事をしているか知らなかったの  
で、実際に作業しているところを見たり、カン  
ナや釘打ちを体験したりして、大工さんの仕事  
が知れてよかったです。



家づくりに携わる専門職の方々や大工の仕事に  
ついて知ることができていました。  
また、工具の説明を通じて、学校にはない加工  
道具についても知識を深めることができました。  
実習を通し、生徒たちが木材加工への関心をよ  
り一層高めたように感じます。（担当教諭）

大工には家を建てるだけの人しかないと思っ  
てたけど、現場監督や〇〇工の人がたくさんい  
て一つ一つ重要な仕事をしていて家を建てるに  
は工程がいくつもあるとわかりました。かん  
なという工具を使ってみて真っ直ぐにしり力を入  
れるのが難しかったけど楽しかったです。釘  
打ちも難しかったけど楽しかったです。



特に楽しかったところは実演を見るときに先生  
が「木は人間と同じで一つ一つ違う模様だから、  
大工はその木の模様も見て制作する」という言  
葉です。建築するとき設計図だけでなく木の  
ことも考えて作っているのがかっこいいと思  
いました。



# 八戸市立 江陽中学校

実施日：令和7年11月18日（火）

講師：むつ高等技術専門校

県土整備部建築住宅課

学年：2学年

時間：5～6校時

参加者：33名

教科：総合的な学習の時間



全部楽しかったです。初めて知ることばかりで面白かったし、木をつなげるやつの手際がすごく速くて仕事がどいうものかを実際に感じることができました。もっと詳しく知りたかったです。



鉋がけをしまっすぐにやるの難しかったけどやってるうちにどんどんできてきてとても楽しかったです。DVDを見て一つの建物を作るのにたくさんの職人がいることがわかりました。

動画でもプロの技を見たけど、自分の目で見れて良かった。色々体験できて面白かった。道具のことも知れて楽しかった。



かなをやると防水代わりになることを知りました。すぎの木は重いことがわかりました。かなとねじを入れる体験が楽しかったです。



# 八戸市立 大館中学校

実施日：令和7年11月28日（金）

講師：むつ高等技術専門校  
弘前高等技術専門校  
県土整備部建築住宅課

学年：2学年

時間：5～6校時

参加者：89名

教科：総合的な学習の時間



今回の体験を機に視野を広げ、将来の職業選択についても自分事として考えるきっかけになった生徒もいたと思います。そういった意味で学習効果があったと思います。（担当教諭）



日本の伝統的な家は、沢山の人が関わってできているものであり、そのなかでも、柱は特に重要で魅力的な作り方をすることが面白かったです。また、かんなで木を削るときに、職人さんはスーッと引いていたのに、あまりうまく引けなくて難しかったです。

板をピッタリはめて、人が乗っても外れず、折れなかったのがすごかったです。体験は思ったより難しかったけど、実際に炭で絵を描いたり、釘打ちをしたり、板を削ったりするのが楽しかったです。



自分が普段住んでる家にこんなに多くの人と作業があってできてるのがびっくりしました。道具の形とか装飾にも意味がこめられててすごいと思いました。

